

「私には関係ありませんか？」

地域人権教育指導員 末永知恵美

10月5日に、校区人権啓発推進部会（市内13地域毎に組織されており、人権啓発を行っている）の研修を行いました。菊池恵楓園を訪問し、リニューアルされた歴史資料館を見学しました。

菊池恵楓園を訪問された方も多いと思います。県内各地からの訪問者も多く、今回は天草の人権擁護委員さんと一緒にまりました。ハンセン病は、歴史資料館では次のように説明されています。

『ハンセン病は、らい菌の感染に伴い、この菌に対する抵抗力のない人にごくまれに発病する慢性感染性疾患です。変形や機能障害を残すことがあり、昔から偏見や差別の対象になってきました。現在では有効な治療薬が開発され、早期発見と治療により後遺症を残さず完治できるようになりました。』

国は1931年に「癩予防法」を施行し、日本中の全てのハンセン病患者を療養所に隔離。ハンセン病患者が1人もいないことをめざして、患者を密告させ療養所に送り込む官民一体の「無らい県運動」を行いました。ハンセン病は恐ろしい病気という誤った認識を

植え付けたのです。1949年にプロミン治療が始まり、現在は多剤併用療法が行われています。特効薬の登場で治る病気になったにもかかわらず、1953年には改正「らい予防法」が成立。終生隔離は継続され、1996年によりやく廃止されました。隔離政策は、家族の心まで分断しました。2003年にはホテルの宿泊拒否差別事件が起こりました。被害者であるにもかかわらず、元患者さんが誹謗中傷にさらされ、世の中の常識を疑うような悔しい出来事が続きました。

元患者さんに対する差別・偏見・排除と同様の仕打ちは、コロナ禍でも繰り広げられました。被害者に対して、本人に責任のないことを責め立てる・攻撃する・差別する人が大勢出てくるのです。恐怖や不安は本質を見失わせるということを散々見聞きしてきました。2019年に、差別と闘うために裁判を起こし、「ハンセン病患者訴訟」で勝訴判決を勝ち取った元患者さんと、全国水平社創立を成し遂げた西光万吉らの姿が重なる

りました。

部落差別をはじめ、あらゆる差別は、差別する側の心の問題です。歴史資料館の目的の一つに「ハンセン病問題を教訓にさまざまな偏見と差別の解決をめざす」とあります。病気が治っても、社会復帰ができない、家族のもとに帰ることがや家族のお墓に入ることさえできない、本名で生きることができない。回復者の方にこのような生き方を強いているのは、いったい誰でしょうか。

「私には関係ありませんか？」でしょうか。無関心の空気が、回復者やその家族にこのような生き方を強いているのではないのでしょうか。目的の一つには「ハンセン病問題に関する情報発信と社会との交流を通して入所者及び家族の名誉回復をはかる」とあります。「社会復帰をしたくても、年齢をとりすぎた」という内容の手記もありました。時間は待ってくれませんが、展示されているものはどれも心に迫ってきます。ぜひ、リニューアルした菊池恵楓園の資料館に行ってください。心に響く何かがあると思います。

◆シリーズ◆ 南北朝・菊池一族歴史街道 ⑤

【問い合わせ先】菊池プロモーション室 ☎0968(25)7267

小郡市

福岡県小郡市は、筑紫平野から福岡平野へ抜ける場所に位置し、古来多くの人々が行き交った交通の要衝です。古代から中世まで九州を統括していた大宰府にも近く、南北朝時代には、九州を二分する南朝方と北朝方が雌雄を決した大保原合戦（大原合戦）の舞台となりました。

市内には今でも合戦に関する史跡が残っており、戦いのあった夏を中心に毎年多くの人が訪れます。

福童の將軍藤

大保原合戦で深手を負った懐良親王が、大中臣神社に傷の回復を祈願したところ、その加護で全快したことに感謝し、フジの木を奉納したと伝えられています。被覆面積は約500平方メートルにおよび、1970年（昭和45）に県の天然記念物に指定されています。

善風塚跡

大保原合戦では、両軍に多数の犠牲者が出たとされ、それら戦死者を葬ったとされる塚がいくつもありました。小郡市立大原小学校

菊池ファンクラブ 菊池歴史講座 受講生募集
1 菊池の古代史講座(全5回)
【講師】中原 英さん
内容: 菊池川流域に足跡を残した神々
2 菊池一族の歴史講座(全5回)
【講師】田中忠彦さん
内容: 13代 武重公
とき [第3回] 12月17日(土)
1 午前10時～ 2 午後1時～
ところ 菊池観光交流館
定員 20人
※申し込みが多い場合は抽選
受講料 1講義 2千円
※1講義ごとに参加可能
申込期限 12月10日(土)
申し込み先 菊池ファンクラブ
☎0968(25)0513(菊池観光協会内)

がある場所には3つの塚からなる大善風と、その北側100メートルの所に4つの塚からなる小善風がありました。この7つの塚は合戦で亡くなった両軍将士の墳墓であろうといわれていますが、現在はわずかに木立が残っているのみです。善風塚跡に近い三沢字寺小路には、戦死者の供養のために南北朝両軍が協力して建てた善風寺があったといわれています。

大原古戦場碑

小郡市役所横の東町公園の奥、小高く盛り土した上に南面して立つ、自然石の「大原古戦場碑」。1359（正平14・延文4）年、現在の小郡・大保・山隈を中心



大原古戦場碑



將軍藤

線り広げられた大保原合戦の記念碑で、1911（明治44）年10月、三井郡内の学校職員・生徒により建立されました。公園内には、他にも合戦に関連する碑や案内板などがあります。

農業委員会だより

【問い合わせ先】
農業委員会
☎0968(25)7235

12月の申請締切日は12月20日(火)です

農業委員会関連の申請締切日は、通常毎月25日ですが、12月は年末年始をはさむため、締切日が早くなりますのでご注意ください。

申請締切日 12月20日(火)

農業者年金で安心して豊かな老後を

農業者年金は、次の要件を満たす人ならごなたでも加入できます。60歳未満で、年間60日以上農業に従事し、国民年金第1号被保険者の人（国民年金保険料納付免除者を除く）

※年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

農地を改良する前には届出が必要です

農地の利用増進や保全を図るために農地を盛土したり、掘り下げたりして農地を改良する場合は、農業委員会への届出が必要です。

具体的には、農地を埋め立て田から畑に転換したり、良質の土を入れて土壌を改良したりする場合があります。農地を改良する前には必ず「土地改良届」を提出してください。

耕土以外の工事残土などを処分するための埋め立てや土砂の採取は、農地の改良ではなく農地転用になるため、農地法の規定による許可を受ける必要があります。

農地の貸し借りは農業委員会を通してください

農地を貸し借りする場合は、農業委員会の許可を受けるように法律で定められています。農業委員会を通さずに貸し手と借り手の口頭による農地の貸し借り、いわゆる「ヤミ小作」は農地法違反です。賃借の両者間でさまざまなトラブルが発生しないようにするためにも、早急に農業委員会です手続きを行ってください。

農地のお悩みは農地利用最適化推進委員まで

市では、市内30の地域ごとに農地利用最適化推進委員を委嘱し、農地が効率的に利用されるよう最適化を推進しています。

農地を貸したいが誰に相談すれば良いか分からない。農地を借りたいけど借りられる農地の情報が少ないなど、悩みがある人は地元農地利用最適化推進委員にご相談ください。

地域おこし協力隊通信

これからの菊池人へ！ 空き家を軸に地域のまちづくり進行中

きくち暮らしコーディネーターに就任して4カ月が経ちました。菊池での生活も慣れてきて、自然や人、食べ物の魅力を多く感じています。早速、全国区の移住イベントに参加し、菊池で感じた魅力やリアルな感想を伝えることができました。現在、山間部の魅力を引き出すために、旭志地域を皮切りに空き家調査を進行中です。認知していない空き家のリスト化とマップ化を目指し、地域に入って調査をしています。区長さんに直接ヒアリングを行い、調査に同行してもらうことで、さまざまなご意見やお話を直接聞くことができました。地域の人の思いを受け止め、皆さんが安心でき、納得いく空き家の利活用の準備をしていきます。また、隈府エリアのまちなかの活性化を図るため、まち

vol.61 || きくち暮らしコーディネーター 甲斐 友彦さん



なかのデザイン会議にも参加しています。昔の建物や文化、知恵を生かし、菊池の魅力を増幅させることが、菊池の子どもたちにとって、まちに愛着を生むきっかけになると思います。これからの菊池人のため、専門家と菊池で活動している人々が協力し、思いの実現に向けて走り出しています。私自身も隈府のまちなかで、空き家を利活用し活動していく予定です。これからがとても楽しみです。「山間部や田園地域の魅力」、「まちなかの魅力」を地域の皆さんと一緒にもっと増大・発信できるように、まい進します！



各区長の協力の下、空き家調査を実行中

【問い合わせ先】地域振興課 ☎0968(25)7250